

第3回モーターボート競走事業活性化検討委員会議事概要

1. 日時

平成18年3月27日（月）13：30～15：30

2. 場所

三田共用会議所第三特別会議室

3. 出席者

蔭山委員、川口委員、喜多條委員、境委員、笹川委員、杉山委員、竹内委員、松田（英）委員、松田（公）委員、松原委員、廻委員、柳澤委員（以上五十音順）

4. 議事

- （1）モーターボート競走事業の振興策について（その1）
- （2）四者からの報告を踏まえた審議

5. 議事概要

モーターボート競走事業の振興策について、国土交通省から論点の概要について、全国モーターボート競走会連合会から業界の取り組みについて、境委員から競艇事業の経営課題と顧客戦略について、喜多條委員からファンの視点から見た競艇活性化策について、それぞれ報告があった。

委員から出された主な意見は以下のとおり。

- 売上拡大策に関しては、顧客数を増やすことに関心が向きがちだが、顧客単価を上げることや購買頻度を高めるという観点からの施策も必要。
- ファンの投資額に見合ったサービスの提供が必要ではないか。
- 女性ファンの確保等のためには、ファン・イメージの刷新が必要ではないか。
- 現在の「全ての顧客層に対する総花的な投資」は人的・費用的に限界がある現状では非効率ではないか。
- ナイターレースの拡大は競艇の知名度向上・売上向上にもつながるものであり、有意義。
- マークシートの様式統一化等、ファンの視点にたった見直しを進める必要があるのではないか。
- 選手は競艇の顔であり、スター選手の育成にはもっと力を入れるべきではないか。
- 選手の個性をファンに伝えるため、例えばレースの合間に競艇場の大画面で選手の映像をストーリー仕立てで放映する等の工夫はできないか。また、競艇のスポーツとしての魅力を向上させるような取組も必要。